A large, light blue network graphic composed of numerous small circles (nodes) connected by thin lines (edges). The nodes are arranged in a way that suggests a global or interconnected structure, with some clusters and some isolated nodes. The graphic is centered behind the main title text.

2022年9月期第1四半期 決算説明資料

2022年2月14日

レカム株式会社

JASDAQ(3323)

2022年9月期第1四半期連結業績

中期経営計画進捗

中期経営計画まとめ

2022年9月期通期業績予想

資料：会社概要

総括

売上は前年同期比**123%**
業績は**V字回復**
実質、**上場来最高益**

海外事業が 業績を牽引

クロスボーダーM&A戦略の成果により、
海外ソリューション事業が
最大の利益貢献事業へ復活

■『第1四半期は赤字』から黒字体質へ変化

(単位：百万円)	2021年9月期 第1四半期実績※1	2022年9月期第1四半期	
		実績	前年同期比
売上収益	1,658	2,032	122.5%
売上総利益	513	588	114.4%
営業利益	73	41	56.1%
税引前利益	77	91	118.0%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	13	81	608.7%

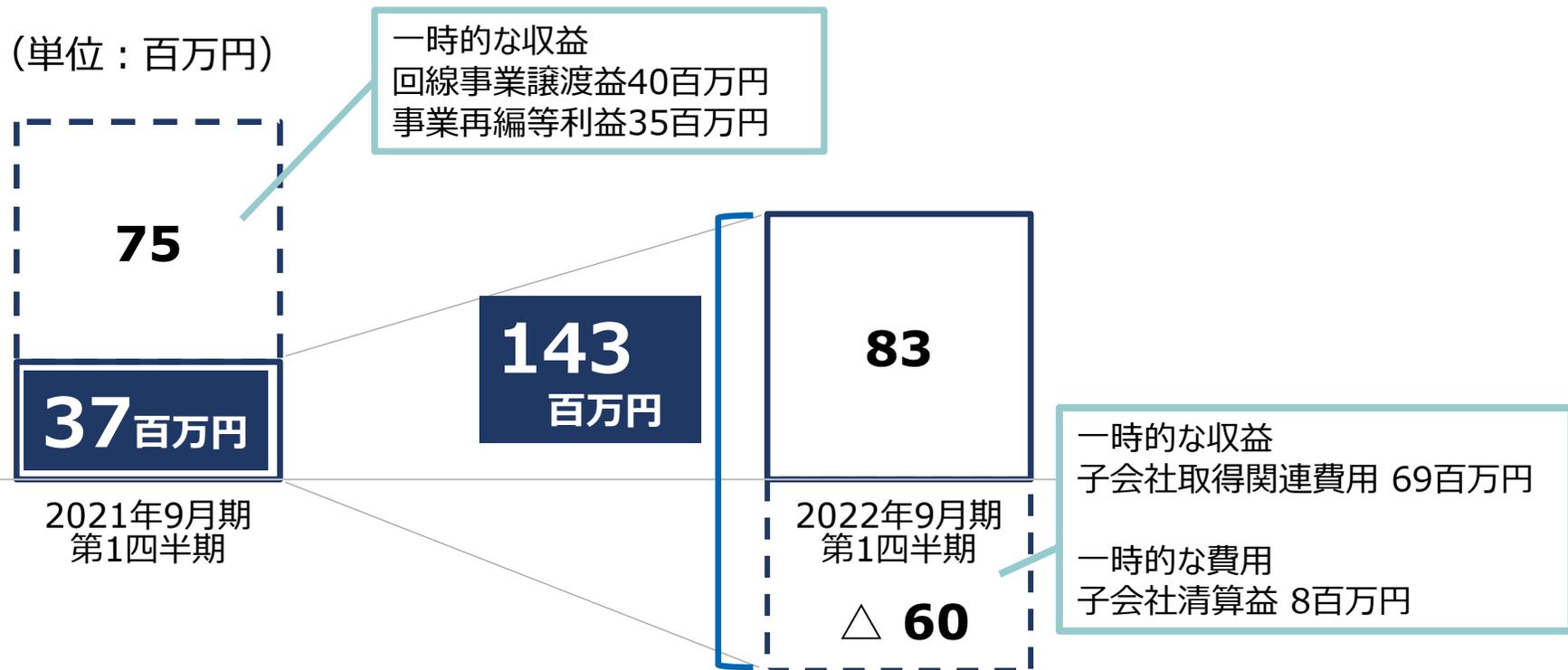
※1：IFRS適用により非継続事業である太陽光発電関連は除外し、2022年9月期第1四半期の指標と同様にしています

連結業績 EBITDAは実質増益



■ 一時的な収益、費用を除いた実質ベースのEBITDAは前年同期の37百万円から143百万円へ大幅に増加

EBITDA (2期比較)



※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費及び償却費

連結貸借対照表



(単位：百万円)	2021年9月期	2022年9月期 第1四半期	増減額
流動資産	5,841	6,494	+653
非流動資産	2,409	2,541	+132
資産合計	8,250	9,036	+785
流動負債	2,972	3,353	+380
非流動負債	1,101	1,386	+284
負債合計	4,073	4,739	+666
親会社の所有者 に帰属する持分	3,677	3,808	+131
非支配持分	499	487	-11
資本合計	4,176	4,296	+119
負債及び資産 合計	8,250	9,036	+785

■ 【資産合計】 9,036百万円

785百万円増加

- クロスボーダーM&A（SLW社が連結対象）により営業債権及びその他の債権が381百万円増加、棚卸資産が454百万円増加

■ 【負債合計】 4,739百万円

666百万円増加

- SLW社取得代金の一部を借入、SLW社の借入が加算され、借入金が795百万円増加

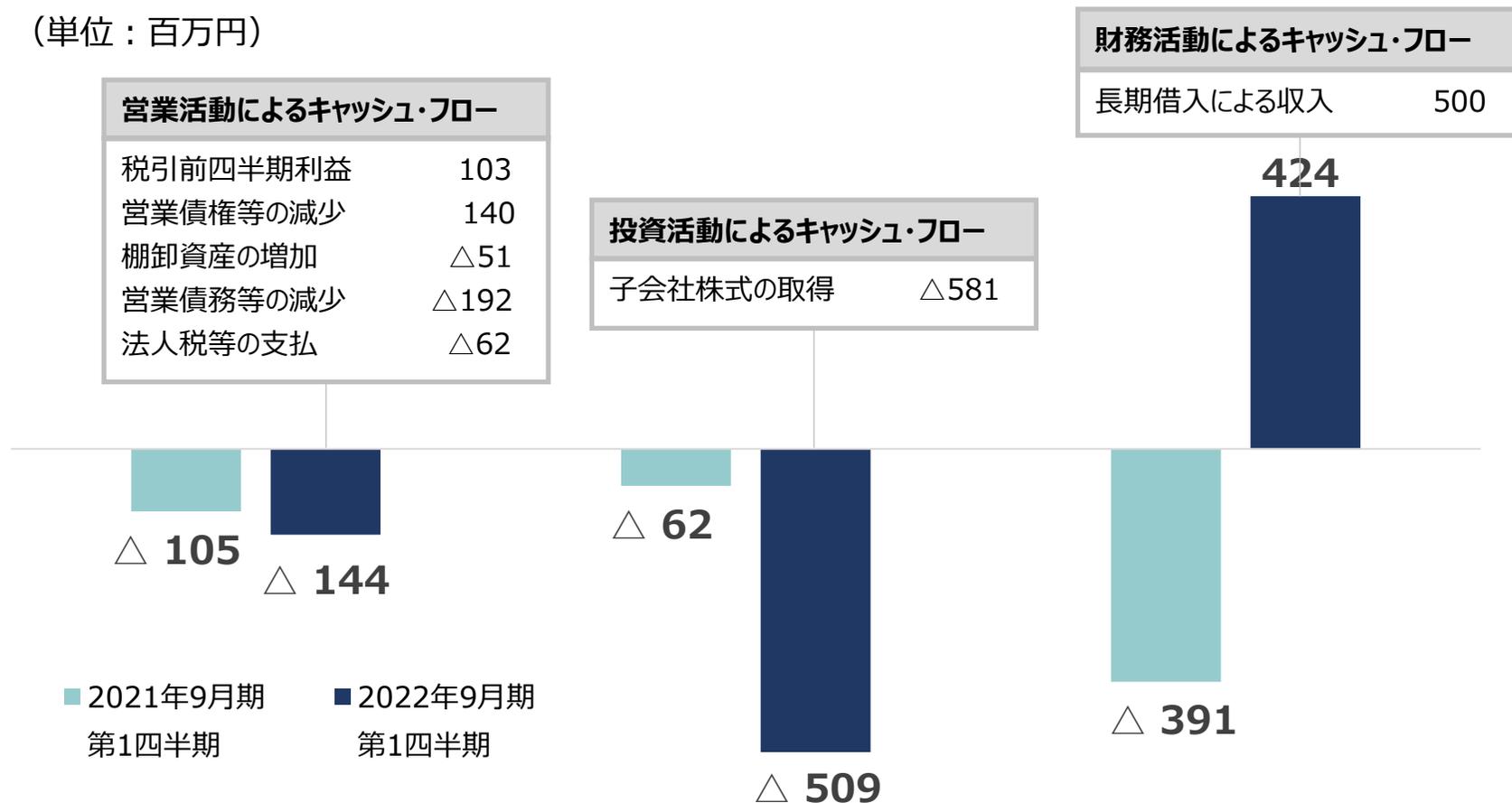
■ 【資本合計】 4,296百万円

119百万円増加

- 四半期利益が黒字となり加算され、利益剰余金が81百万円増加

■クロスボーダーM&Aを実施したことにより、投資CFはマイナス 決済資金を借入したことにより財務CFはプラスとなった

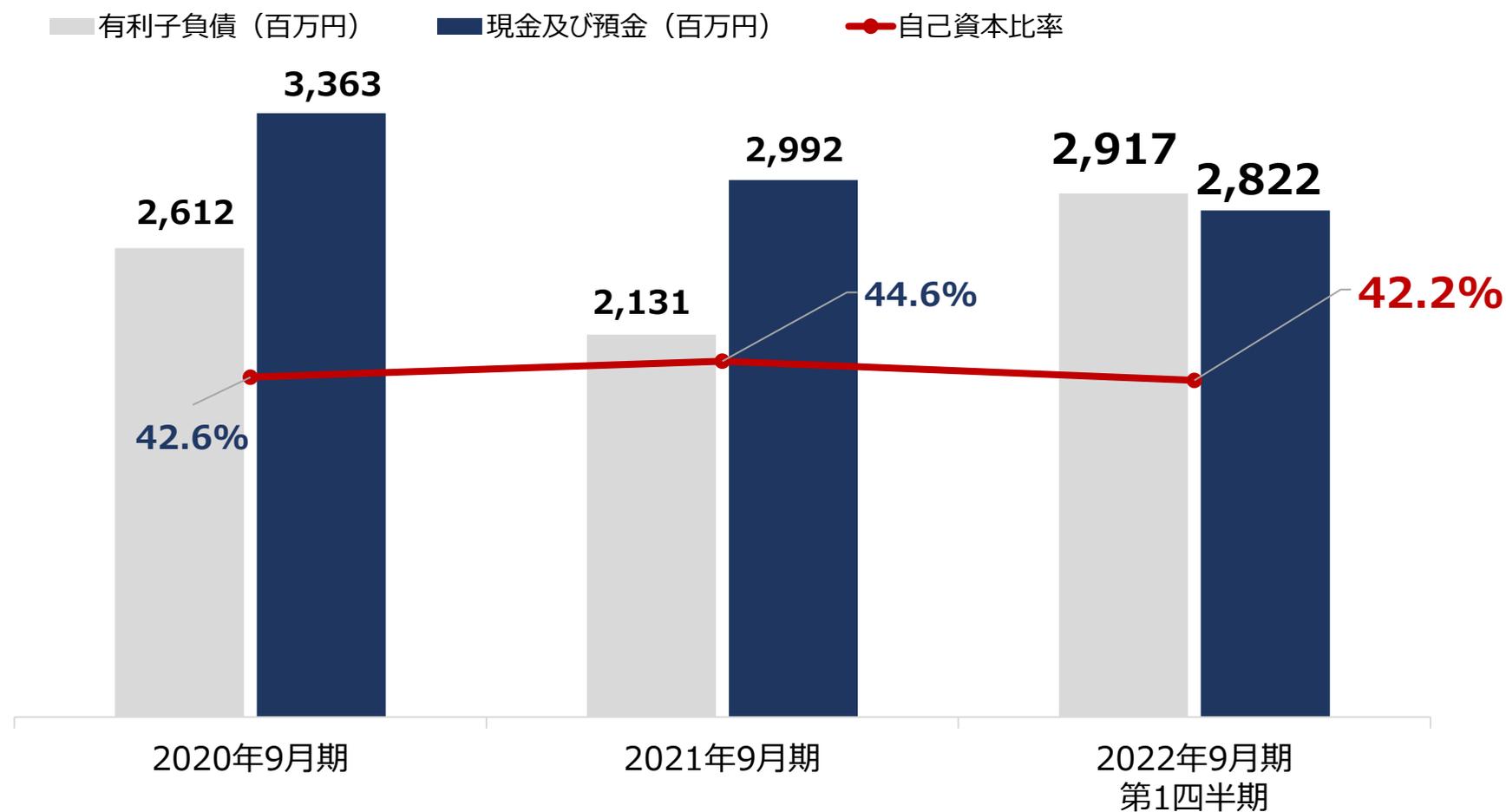
(単位：百万円)



財務の状況(現預金と有利子負債の推移)



- クロスボーダーM&Aの実施により有利子負債が増加したが、自己資本比率は42.2%と健全な水準を維持



事業セグメント別業績



(単位：百万円)	2021年9月期 第1四半期実績	2022年9月期第1四半期		
		実績	前年同期比	増減額
■ セグメント売上収益				
海外ソリューション事業	227	821	361.2%	+594 ↑
国内ソリューション事業	1,289	1,062	82.4%	-226 ↓
BPR事業※	169	195	115.3%	+25 ↑
調整額	△27	△47	-	
合計	1,658	2,032	122.5%	+373 ↑
■ セグメント利益				
海外ソリューション事業	△12	53	-	+66 ↑
国内ソリューション事業	92	3	3.7%	-89 ↓
BPR事業	38	40	106.5%	+2 ↑
調整額	△45	△56	-	
合計	73	41	56.1%	-32 ↓

※：内部取引含む

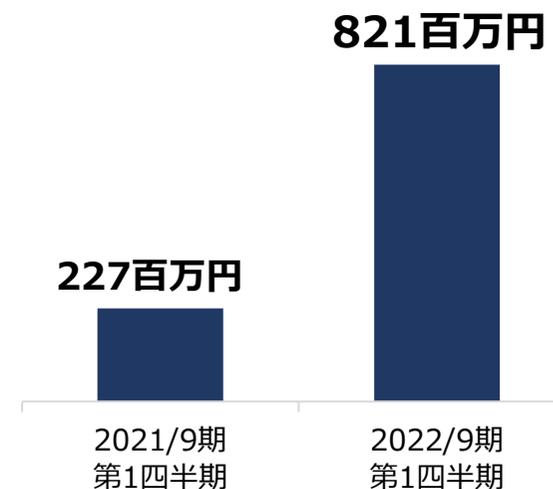
売上収益

大幅増収

821百万円	前年同期比	361.2%
---------------	-------	--------

- ▶ マレーシアSLW社の子会社化により大幅増収
- ▶ 行動制限緩和により営業活動が通常に戻りつつあり、既存海外子会社の売上も15.5%増加
- ▶ 半導体不足によりエアコン等の受注残が増加

売上収益



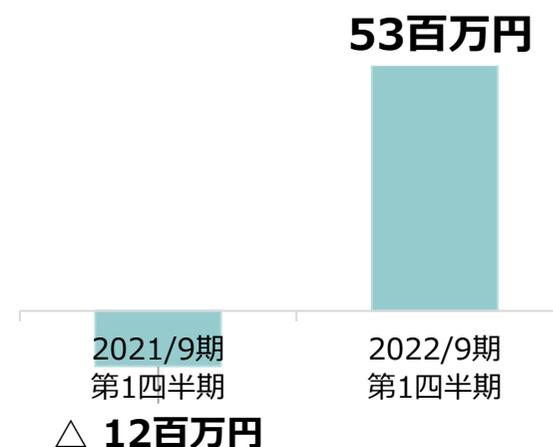
セグメント利益

黒字転換

53百万円	前年同期比	+66百万円
--------------	-------	--------

- ▶ 既存海外子会社の赤字額が縮小
- ▶ SLW社の利益が加わることにより、過去最高益

セグメント利益



売上収益

減収

1,062百万円

前年同期比

82.4%

- ▶ 半導体不足の影響によりLEDやビジネスホン等メーカー在庫が不足したため、営業活動に支障
- ▶ 前年好調だったReSPRの売上が反動減

売上収益

1,289百万円



2021/9期
第1四半期

1,062百万円



2022/9期
第1四半期

セグメント利益

減益

3百万円

前年同期比

3.7%

- ▶ 減収幅が大きく、大幅営業減益
- ▶ 粗利率の高いReSPRの売上構成比の低下により、粗利が減少

セグメント利益

92百万円



2021/9期
第1四半期

3百万円

2022/9期
第1四半期

売上収益

195百万円

前年同期比

115.3%

- ▶ 既存顧客からの受託業務が拡大。新規顧客の受注獲得も増収に貢献

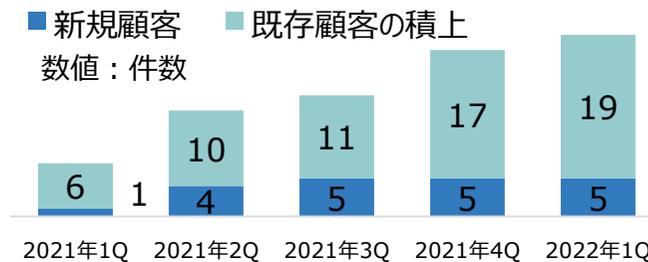
セグメント利益

40百万円

前年同期比

106.5%

- ▶ RPAの活用等により業務自動化を推進。生産性向上により人民元高の影響を吸収し、増益



売上収益

■ 内部売上高 ■ 外部売上高

169百万円

28

141

2021/9期
第1四半期

195百万円

47

147

2022/9期
第1四半期

セグメント利益

38百万円

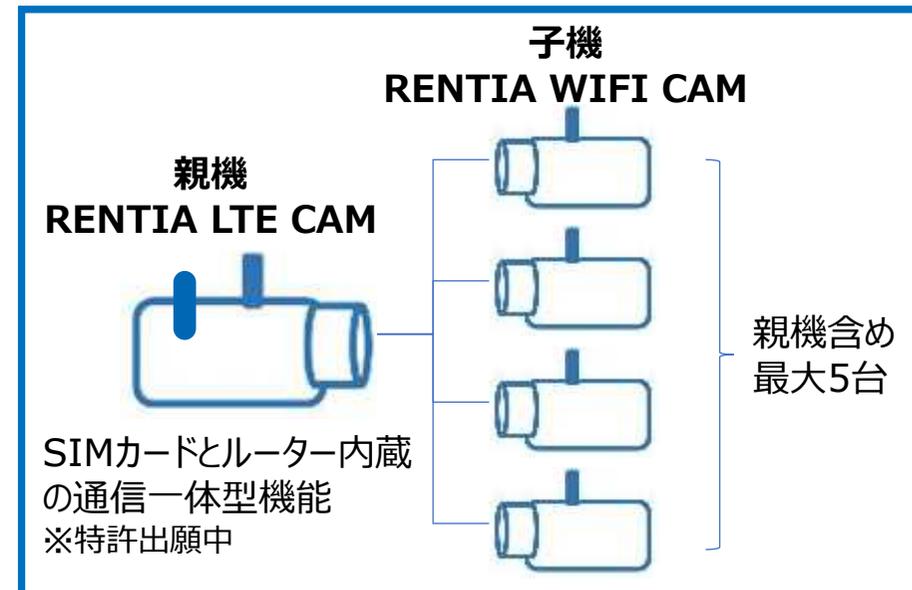
2021/9期
第1四半期

40百万円

2022/9期
第1四半期

※上記BPR事業の売上数値は外部、内部売上の合算値

■ 12月により自社ブランド監視カメラ「RENTIA CAMERA」を発売開始



アプリで簡単操作、通信工事不要、高精細

- 監視カメラ市場は2026年には世界で6兆4,000億円※まで規模拡大
- 防犯の目的以外に、製品監視、企業資産漏洩防止、労働環境管理などの企業コンプライアンスの順守などにも幅広く活用

工場や倉庫、工事現場、太陽光発電所、ビル、駐車場、道路等の新たな顧客の掘り起こしを実施

※引用：「監視カメラシステム世界市場に関する調査を実施（2021年）」矢野経済研究所

- ▶ 2022年9月期第1四半期連結業績
- ▶ 中期経営計画の取り組み
- ▶ 中期経営計画まとめ
- ▶ 2022年9月期通期業績予想
- ▶ 資料：会社概要

中期経営計画 - 海外ソリューション事業における 取り組み



■ 戦略的パートナーシップの拡大



マレーシアにおいて、LED照明等Philipsブランド商品の最大代理店であるSLW社をグループ会社化

■ 脱炭素商材の販売



脱炭素化への取り組みを訴求し、省電力のLED照明や業務用エアコンの販売を強化

■ 感染症対策商材の販売



新型コロナウイルスの感染拡大が一時的に収束しているが、感染予防対策商品として販売活動を継続

中期経営計画 - 国内ソリューション事業における 取り組み



■ 脱炭素商材の販売



半導体不足によるLED照明の欠品影響があり、販売を強化できなかったが、自社ブランドRENTIAの商品ラインナップ拡充に取り組む

■ 感染症対策の販売



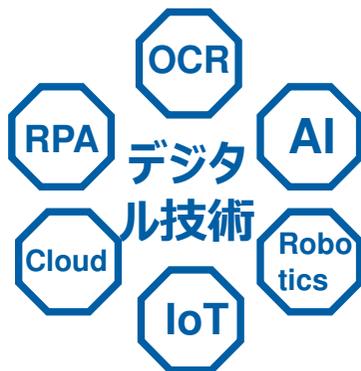
新型コロナウイルス感染症の感染者数の増加が急速に収まったが、販売活動は継続実施

■ スtock収益



第1四半期においては特段の進展がなかった

■DX推進



業務改善提案を実施し、顧客業務のRPAを活用した自動化やデータ入力請負獲得に注力

■ストック収益



既存顧客からの追加受注や新規顧客の開拓を積極的
に取り組み、ストック収益の積み上げに寄与

- ▶ 2022年9月期第1四半期連結業績
- ▶ 中期経営計画進捗
- ▶ 中期経営計画まとめ
- ▶ 2022年9月期通期業績予想
- ▶ 資料：会社概要

基本戦略

グローバル専門商社構想の加速化

成長戦略 キーワード

① 海外ソリューション事業の拡大



② DX



脱炭素



感染症対策
商材の推進



③ ストック収益
拡大



施策

1. グローバル戦略商品の開発
2. 現Stageの深耕とNext Stageへの取り組み
3. 戦略的パートナーシップの拡大

1. BPR分析を活用したDX推進支援
2. DXによりBPR事業の業務高度化促進
3. 中国におけるBPR事業の開拓

1. 自社ブランドLED照明「RENTIA」の高性能な省力化商品投入
2. 脱炭素推進商材のラインナップを拡充

ウイルス除菌装置「ReSPR（レスパー）」の置き型からダクトタイプなどラインナップを揃え、売上を拡大

ストック事業推進部署の設置により新しい保守サービスやサブスクモデルの創出

顧客シナジー

海外ソリューション事業、国内ソリューション事業、BPR事業の異なる顧客タイプへのクロスセル

当社強み



ダイレクトマーケティング力



ソリューション開発力



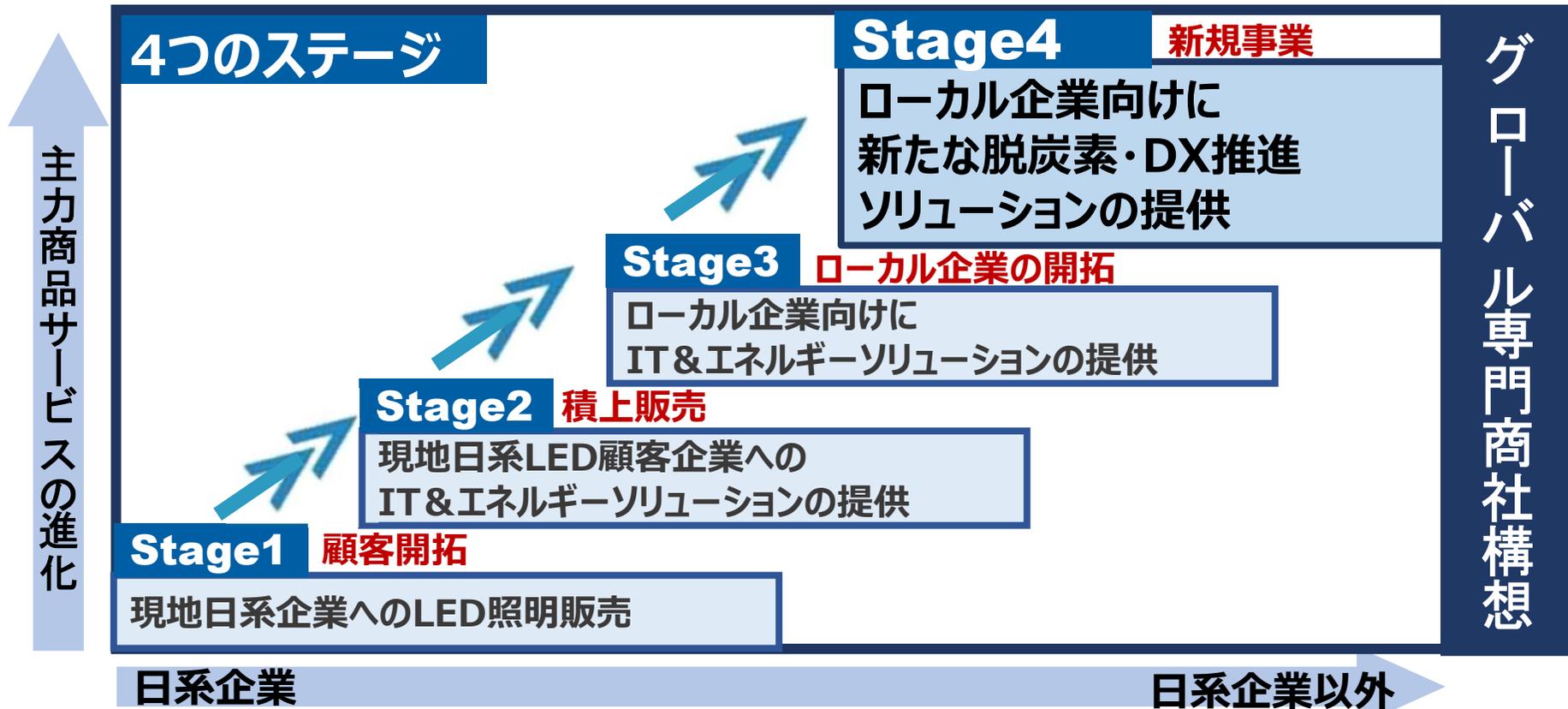
M&A、アライアンス実績

グローバル専門商社構想の加速化



グローバル専門商社構想 : 時代に合った最先端の商材やサービスを、
Global Specialized Solution Company 当社の強みのダイレクトマーケティング力で、
全世界のお客様にソリューション提案し、
グローバル事業の成長を加速させる！

各国の事業会社が4つのステージを推進し、独自成長を目指す



売上高
CAGR※

海外ソリューション事業の
営業利益シェア

時価総額

30%以上

50%以上

300億円

2024年

東証プライム移行基準達成

大連レカム (新三板上場企業) 北京証取昇格基準達成

※CAGRは年平均成長率のこと

中期経営計画 数値目標



(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期
売上収益	9,600	12,000	15,000
海外ソリューション事業	3,100	4,500	5,900
国内ソリューション事業	5,700	5,900	6,900
BPR事業	800	1,200	1,500
その他	0	400	700
セグメント利益	480	1,000	1,500
海外ソリューション事業	200	600	850
国内ソリューション事業	130	300	450
BPR事業	150	250	300
その他	0	30	60
調整額	0	-180	-160
成長戦略キーワード（参考数値）			
DX	810	1,200	1,500
脱炭素	4,570	5,660	6,850
感染対策	800	900	1,050
計	6,180	7,760	9,400
ストック収益	2,073	3,096	4,044

1. グローバル人財の育成

「国籍・性別・年齢に拘らず、多種多様なポテンシャル人財を活用」

- 新人事評価制度により世界共通の人事評価とその国にあった評価のハイブリッド型グローバル人事評価
- 社員一人当たり年間**100時間**の教育研修
- 若手社員の海外出向促進
- 日本・海外の成功事例の情報共有

グローバル専門商社構想実現のための人財強化

2. 経営の効率化、経費削減

ITその他投資 約4.5億円

システム投資

- ・グループ共通ERP導入
- ・グループ共通SFA導入

テレワーク推進

- ・タスク管理システム
- ・セキュリティ強化
- ・インフラ整備等

・契約書類の
電子化システム推進

・社員教育

経費削減 約1億円

業務改善

- ・管理業務のBPR事業への移管によりRPAでの自動化
- ・ERPシステム導入による業務削減
- ・契約書類の電子化推進

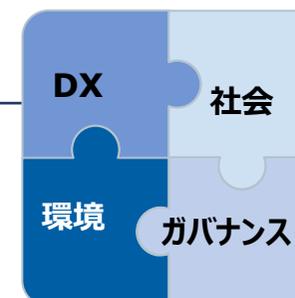
固定費削減

- ・倉庫の自社管理
- ・サテライトオフィスの活用
- ・事務所移転

中期経営計画 ESG経営推進



E (Environment) 環境	<ul style="list-style-type: none">■ エネルギーソリューション商材の販売による脱炭素社会への貢献■ レスパー、サーモカメラなど、オフィスの感染症対策商材の販売により、従業員の感染予防対策への貢献
S (Society) 社会	<ul style="list-style-type: none">■ 進出国に対する雇用 & 利益拡大により各国の経済発展に貢献■ 多種多様な人材を採用や育成をし、ダイバーシティを推進■ 内閣府「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」(2021年10月31日時点 271名参加) の活動を通じて、女性管理職の登用及びジェンダーフリー企業の実現
G (Governance) ガバナンス	<ul style="list-style-type: none">■ 経営の執行に対する監視機能強化の目的のため、独自の取締役選任基準制定 (半数の社外取締役、取締役任期は1年)■ 内部監査として経営も監視する業務監査が、業務改善、経営の効率化の機能にも役立っている■ 世界共通の人事評価とその国にあった評価のハイブリッド型グローバル人事評価による報酬の適正化■ 内部通報制度の充実
DX (Digital Transformation)	<ul style="list-style-type: none">■ DXを推進することでESG経営がさらに向上



資本施策



株主還元策

方針

- 持続的成長により、成長投資を支えるキャッシュフローを創出
- 大型投資に備えた資金調達手段の多様化
- 財務安定性と資金調達コストを考慮した最適ファイナンスの実行

方針

- 成長投資（事業投資、M & A 投資）と株主還元の最適コントロール
- 自己株取得も含めた株主還元を実施

- ▶ 2022年9月期第1四半期連結業績
- ▶ 中期経営計画進捗
- ▶ 中期経営計画まとめ
- ▶ 2022年9月期通期業績予想
- ▶ 資料：会社概要

■ 売上収益は1.4倍、営業利益は約2.3倍に増加予想

(単位：百万円)	2021年9月期 実績	2022年9月期 通期予想	前期比
売上収益	6,628	9,600	144.8%
営業利益	210	480	227.9%
税引前利益	153	450	292.8%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	△316	260	—

事業セグメント別予想



- 海外ソリューション事業の利益が全体の約半分を占めるまでに貢献予定

(単位：百万円)	2021年9月期 実績	2022年9月期 予想	前期比
■ 売上収益			
海外ソリューション事業	1,350	3,100	229.6%
国内ソリューション事業	4,731	5,700	120.5%
BPR事業※	727	800	110.0%
調整額	△180	0	-
合計	6,628	9,600	144.8%
■ セグメント利益			
海外ソリューション事業	△66	200	-
国内ソリューション事業	95	130	136.8%
BPR事業	153	150	98.0%
調整額	29	0	-
※：内部取引含む 合計	210	480	228.5%

事業セグメント予想 - 海外ソリューション事業



売上収益予想

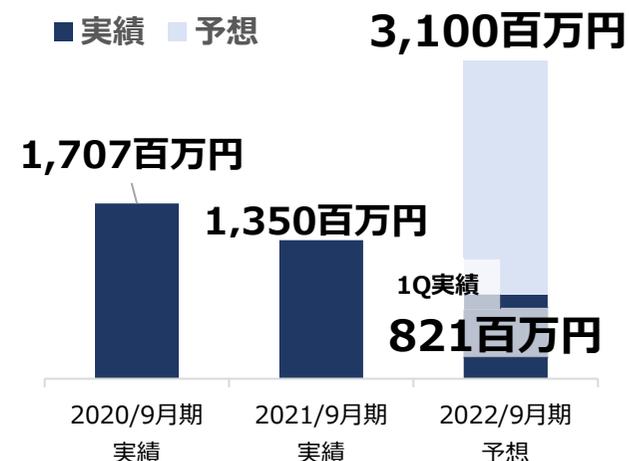
3,100 百万円	前期比	229.5%
------------------	-----	--------

セグメント利益予想

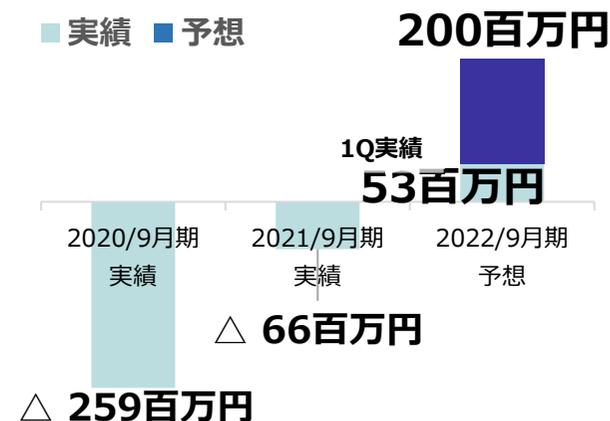
200 百万円	前期比	+266百万円
----------------	-----	---------

- RBM社※とSLW社との連携強化
- LED、エアコンなどの省エネ、脱炭素商材の販売強化
- ダクトや車載タイプ等、ReSPR商品のラインナップの拡充

売上収益



セグメント利益



※RBM : レカムビジネスソリューションズ (マレーシア)

事業セグメント予想 - 国内ソリューション事業



売上収益予想

5,700 百万円	前期比	120.5%
------------------	-----	--------

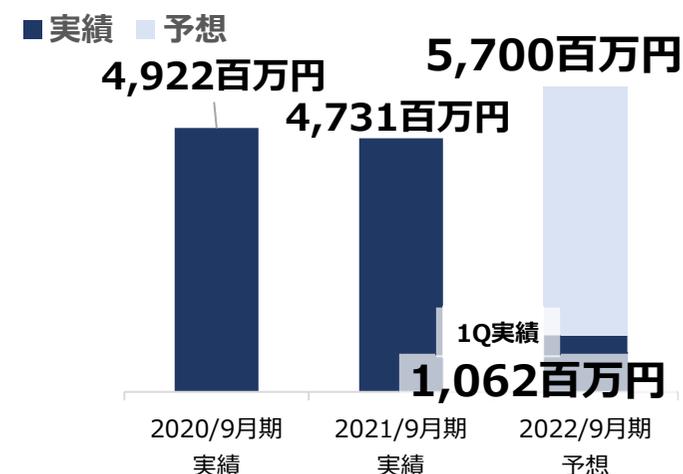
セグメント利益予想

130 百万円	前期比	136.8%
----------------	-----	--------

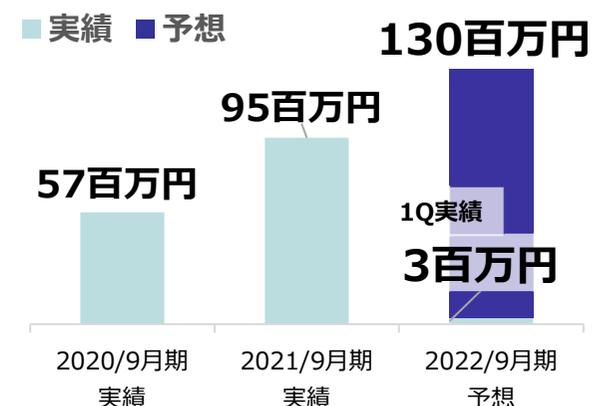
- Ret's Copyの新サービスプランによる複合機の販売積み上げ
- 個人情報保護法改正に伴い、UTMとエンドポイント※セキュリティに対応したネットワークセキュリティ商材の販売強化
- 監視カメラ「RENTIA CAMETRA」を販売開始
- セールスフォース導入による営業生産性の向上

※エンドポイント：通信ネットワークの末端に接続された機器や端末のことで、パソコンやスマートフォンのこと

売上収益



セグメント利益



事業セグメント予想 - BPR事業



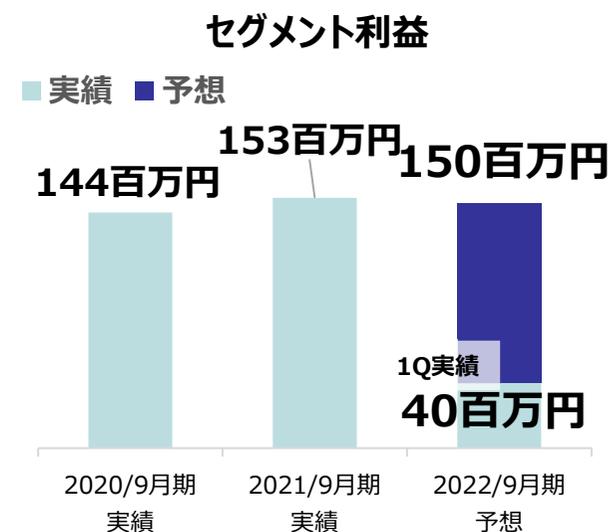
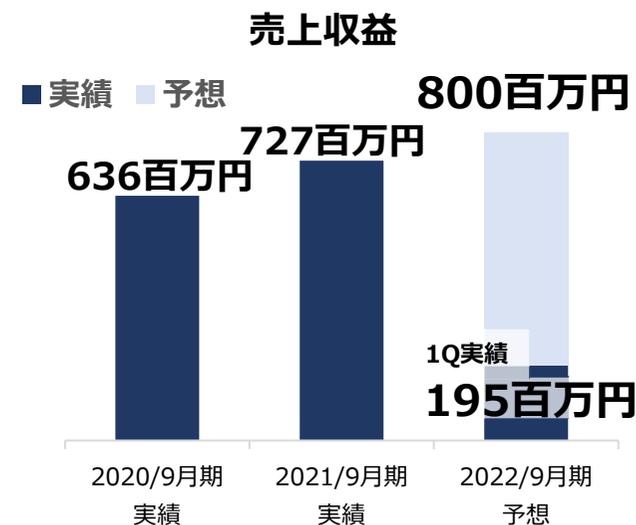
売上収益予想

800百万円	前期比	110.0%
--------	-----	--------

セグメント利益予想

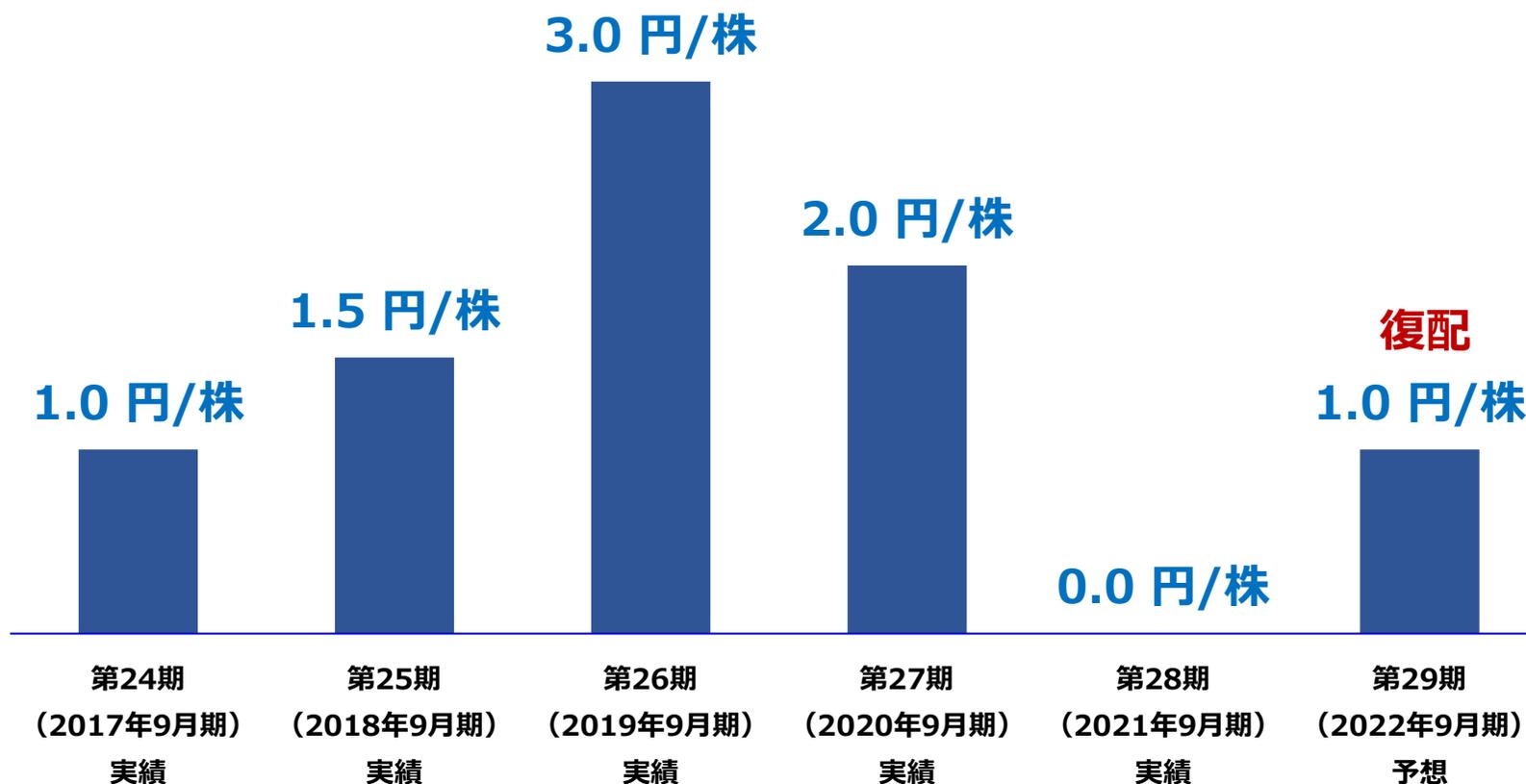
150百万円	前期比	97.7%
--------	-----	-------

- 事業会社間の顧客紹介により新たな受注を獲得
- 既存顧客からの受託業務の拡大
- BPOセンター業務の効率化・品質向上
- 中国でローカル、外資企業に営業開始



基本方針：配当性向30%を基準に業績に連動した配当実施

配当予想 1株1円を計画



**BtoBソリューションプロバイダーとして
世界を代表する企業グループへ**

- ▶ **2022年9月期第1四半期連結業績**
- ▶ **中期経営計画進捗**
- ▶ **中期経営計画まとめ**
- ▶ **2022年9月期通期業績予想**
- ▶ **資料：会社概要**

企業理念

- 私たちはお客様にとって、最適の情報通信システムの構築をすることにより、社会に貢献致します。
- 私たちはお客様にとって、最大限の経費削減のお手伝いする事により、社会に貢献致します。
- 私たちはお客様に、迅速かつ安心して頂ける保守サービスを提供することにより、社会に貢献致します。
- 私たちは私たち自身が人間として成長することにより、社会に貢献致します。

社是

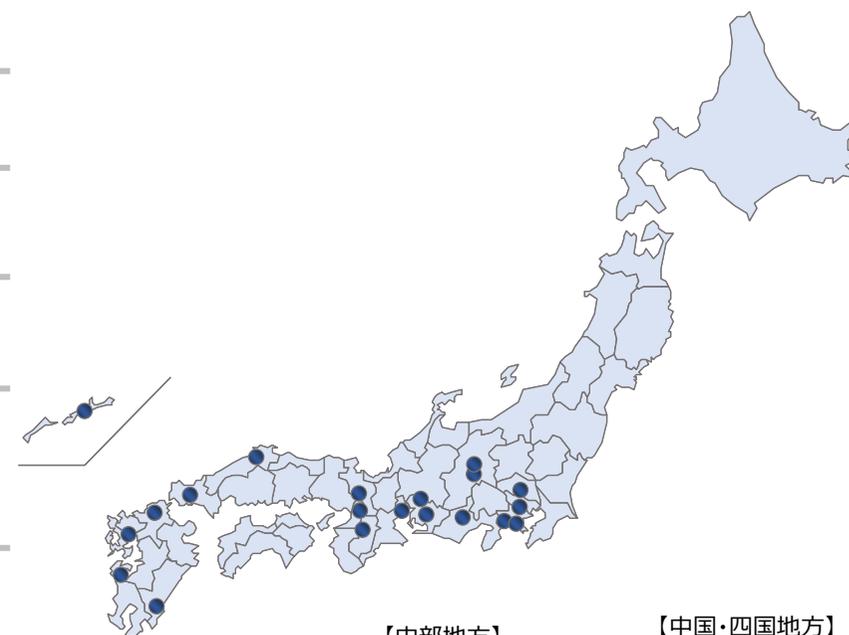
R	… Real Power Rule	実力主義
E	… Enterprising	積極思考
C	… Challenge	挑戦
O	… Open	オープン経営
M	… Management	全員経営
M	… Mind	心

会社概要



商号	レカム株式会社 (RECOMM CO., LTD.)
設立	1994年9月30日
上場日	2004年5月26日 (JASDAQ : 3323)
所在地	東京都渋谷区代々木三丁目2 5 番 3 号
代表者	代表取締役社長 兼 グループCEO 伊藤 秀博
事業内容	海外ソリューション事業、国内ソリューション事業、BPR事業
発行済株式数	82,630,255株(2021年12月31日時点)
資本金	2,447百万円 (2021年12月31日時点)
従業員数	連結412名 (2021年12月31日時点)

国内拠点一覧



【関東地方】
東京第一支店
東京第二支店
東京第三支店
北関東支店
豊島支店
千代田支店
八王子支店

【中部地方】
長野支店
長野南支店
静岡東支店
名古屋第一支店
名古屋第二支店
名古屋東営業所
岐阜支店

【近畿地方】
大阪支店

【中国・四国地方】
松江支店
周南支店

【九州地方】
北九州支店
久留米支店
都城営業所
八代営業所

【沖縄地方】
沖縄支店
那覇支店

BPR事業

レカムビジネスソリューションズ（大連）※1
レカム騰遠ビジネスソリューションズ（大連）
レカムビジネスソリューションズ（長春）
ミャンマーレカム
レカムBPO（日本）

国内ソリューション事業

レカムジャパン
ヴィーナステックジャパン
オーパス

レカムIEパートナー

海外ソリューション事業

レカムビジネスソリューションズ（大連）※1
レカムビジネスソリューションズ（上海）
FTGフィリピン
ベトナムレカム（ホーチミン、ハノイ）

※1：レカムビジネスソリューションズ（大連）はBPR事業と海外法人事業の2つに属す

レカムビジネスソリューションズ（タイ、アジア）
レカムビジネスソリューションズ（マレーシア）
Sin Lian Wah Lighting Sdn. Bhd.（マレーシア）
レカムビジネスソリューションズ（ミャンマー）
FTGインドネシア
レカムビジネスソリューションズ（インド）
Greentech International（シンガポール）※2

※2：Greentech Internationalは持分法適用関連会社

会社沿革



年号		年号	
1994年9月	通信機器・OA機器の販売・保守を目的として株式会社レカムジャパン（現レカム株式会社）を設立	2018年10月	インド・グルガオン市にレカムビジネスソリューションズインディア株式会社を設立し、LED照明、業務用エアコン等の販売を開始
1995年5月	日本初、営業のフランチャイズ事業の加盟店募集開始	2018年10月	レカムビジネスソリューションズ（大連） 株式有限公司が中国新三板に上場
2000年4月	デジタル複合機（MFP）定額保守「RET'S COPY」サービス開始	2018年11月	レカムビジネスソリューションズ（大連）株式有限公司がマスターピース大連（大連傑作商務諮詢有限公司）株式の100%を取得し、子会社化
2003年10月	中国・大連市に子会社 大連レカム通信情報サービス有限公司を設立し、コールセンター事業を開始	2018年12月	太陽光発電システム販売を行う株式会社産電の株式100%を取得し、子会社化
2004年5月	大阪証券取引所 ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」に株式を上場	2019年4月	台湾レカムエイトツールビジネスソリューションズ株式会社を株式会社 eight toolと合併で設立（当社持分60%）し、LED照明、業務用エアコン等の販売を実施
2009年11月	大連レカム通信設備有限公司が外部BPOの受託を開始	2019年6月	株式会社エフティグループのASEAN3か国5社の子会社株式の80%を取得し、子会社化。タイ、インドネシア、フィリピンにてLED照明、業務用エアコン等の販売事業を取得
2012年6月	中国・長春市に長春レカムBPOサービス有限公司を設立し、BPO事業の第二センターとして業務を開始	2019年10月	マレーシア・クアラルンプール市にグローバル本社を新設
2013年7月	LED照明の販売事業を開始	2020年6月	ウイルス除菌装置「ReSPR（レスパー）」の海外独占販売権を取得
2014年12月	ミャンマー・ヤンゴン市にミャンマーレカム株式会社を設立し、BPO事業の第三センターとして業務を開始	2021年2月	台湾は会社清算、フィリピンはReSPR 販売に特化した事業に再編し、海外法人事業の再構築を実施
2015年5月	中国・北京市ヴィーナステック本社との合併によるヴィーナステックジャパン株式会社を設立	2021年6月	電気部品販売事業を行うシンガポール企業Greentech International Pte. Ltd.の株式の30%を取得し、持分法適用会社化
2015年7月	株式会社コスモ情報機器の発行済株式を100%取得し、子会社化	2021年9月	太陽光発電関連事業の株式会社産電と株式会社産電テクノを株式会社NEXTAGE GROUPに事業譲渡及び株式譲渡
2016年4月	AI inside株式会社と資本および業務提携契約を締結	2021年10月	マレーシアで電器・照明器具の卸売業を行うSin Lian Wah Lighting Sdn. Bhd.株式の100%を取得し、子会社化
2016年6月	レカムエナジーパートナー株式会社を設立し、電力販売事業を開始	2022年1月	株式会社エフティグループのアジア、インドネシアの持分20%、タイの9.9%を追加取得し、アジア、インドネシアは完全子会社化、タイは49.9%に増加。
2017年7月	ベトナム・ホーチミン市にベトナムレカム有限会社を設立し、ベトナム国内でのLED照明販売等の事業展開を開始		
2018年2月	マレーシア・クアラルンプール市にレカムビジネスソリューションズ（マレーシア）株式会社を設立し、LED照明、業務用エアコン等の販売を開始		
2018年4月	株式会社R・S（現・レカムジャパン株式会社）および株式会社G・Sコミュニケーションズ株式の100%を取得し、子会社化		
2018年8月	ミャンマー・ヤンゴン市にレカムビジネスソリューションズ（ミャンマー）株式会社を設立し、LED照明、業務用エアコン等の販売を開始		

海外ソリューション事業 概要



2015年10月より中国・大連でLED照明販売を開始し事業化

- 2016年4月上海市においてもLED照明販売開始
- 海外企業向け電力消費削減となる脱炭素商材と感染症対策商材の提供
- ローカルマーケット進出を本格化

脱炭素商材



日本品質の商品と
保守サービスを提供することで
現地企業と差別化

感染症対策商材

2020年に海外8か国での独占販売権
を取得したウイルス除菌装置

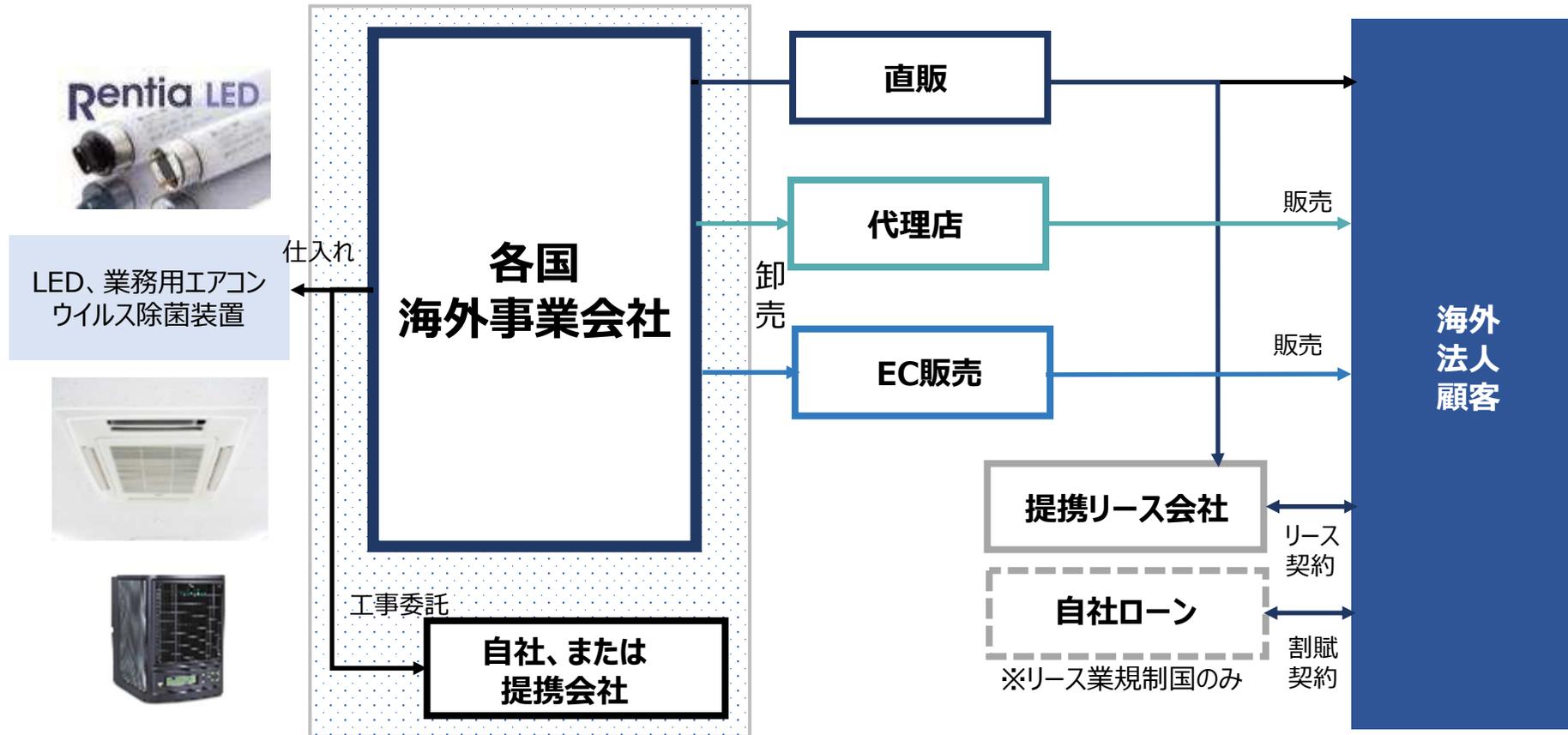


進出国

進出順	開設年度	国・地域
1	2015年10月	中国
2	2017年8月	ベトナム
3	2018年2月	マレーシア
4	2018年10月	インド
5	2019年6月	タイ
6	2019年6月	フィリピン
7	2019年6月	インドネシア

※海外ソリューション事業の進出順

海外ソリューション事業 ビジネスモデル



- キャッシュアウト（初期投資）を必要としない、提携リース&自社ローンによる販売
- 脱炭素、感染症対策商材の販売により顧客のESG活動に貢献

■ アジアの経済成長率は健在

アジアの経済成長率（実質GDP %）

	2021年 推計	2022年 予想	2023年 予想
日本	1.6	3.3	1.8
中国	8.1	4.8	5.2
フィリピン	4.6	6.3	6.9
タイ	1.3	4.1	4.7
ベトナム	3.8	6.6	6.8
ミャンマー*	-17.9	-0.1	2.5
マレーシア	3.5	5.7	5.7
シンガポール	6.0	3.2	2.7
インドネシア	3.3	5.6	6.0
インド	9.0	9.0	7.1

出典：IMF「WORLD ECONOMIC OUTLOOK」2022年1月
 *ミャンマーは同「REGIONAL ECONOMIC OUTLOOK Asia Pacific」
 2021年10月

2021年世界デジタル競争力ランキング

位	2021年
1	スイス
2	スウェーデン
3	デンマーク
4	オランダ
5	シンガポール
6	ノルウェー
7	香港
8	台湾
9	UAE
10	アメリカ
...	...
16	中国
23	韓国
25	マレーシア
28	タイ
31	日本

出典：IMD
 調査対象国は63か国

創業事業

- 国内の中小企業向けにIT機器と省エネ・環境商材、感染症対策商材の提供
- 2020年5月からウイルス除菌装置「ReSPR」の販売を開始
- 2021年10月に「ITソリューション事業」と「エネルギーソリューション事業」を統合し、「国内ソリューション事業」へ名称変更

コスト削減ソリューション商材

ビジネスホンシステム



複合機(MFP)



共有サーバー



ネットワーク商材

セキュリティ (UTM)



その他ネットワーク商材



脱炭素・環境商材

LED照明



業務用エアコン



電子ブレーカー



感染症対策商材

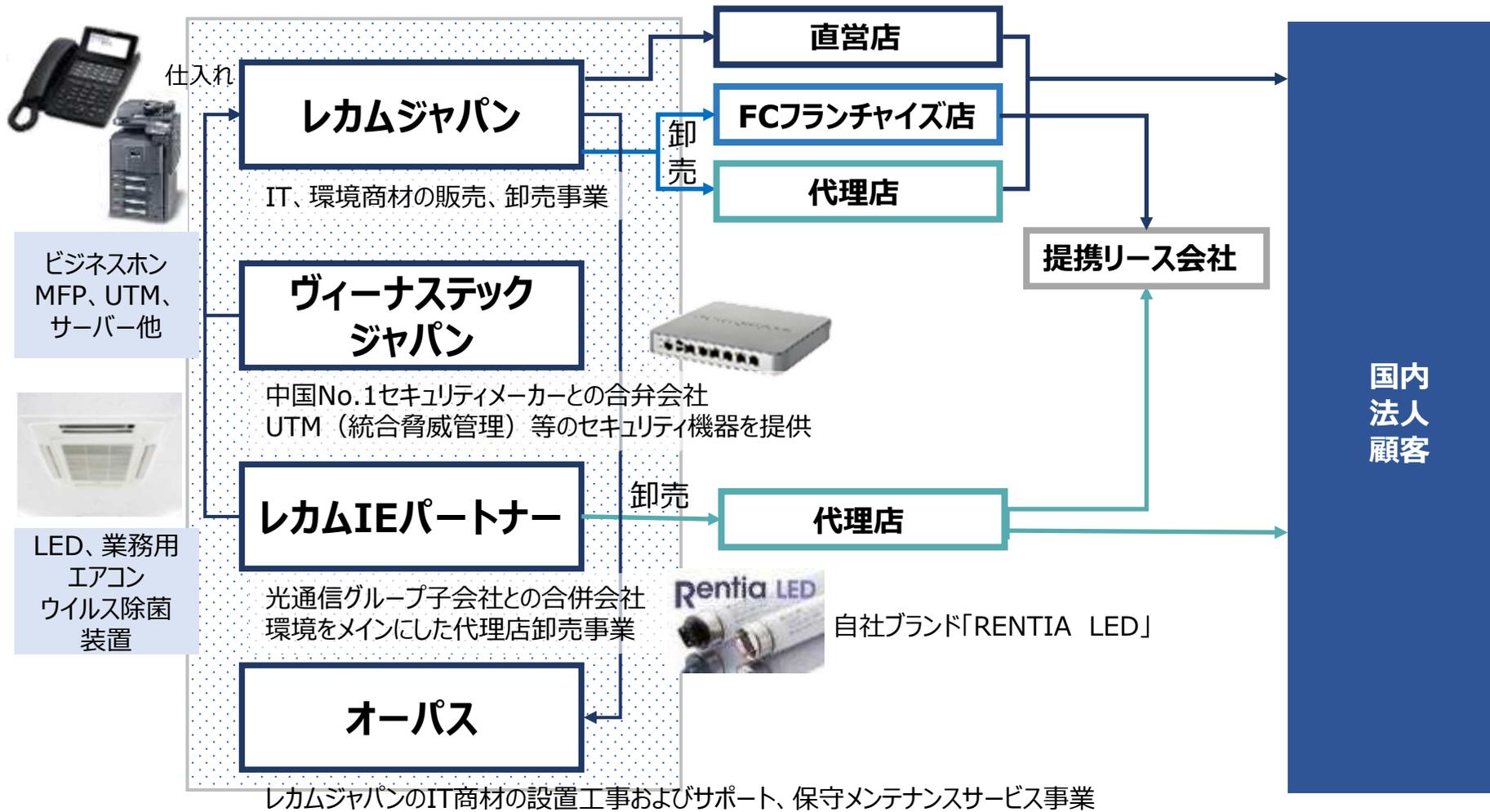
ReSPR (レスパー)



抗菌CCFL



国内ソリューション事業 ビジネスモデル



■ 加盟金・保証金不要の低資本での営業開始が可能な日本初の法人営業のフランチャイズ事業で創業

自社ブランド「RENTIA」シリーズ

RENTIA シリーズ
RECOMM
LED

最大効率 **170lm/W**
最長寿命 **50,000h** **70%以上** 節電
保証 **10年** 屋内、屋外、使用可能

LED照明
3つのポイント

監視カメラ

RENTIA CAMERA

3つのポイント

簡単操作

アプリやPCソフト
からアクセス

**通信工事
不要**

SIM1枚で最大
5台設置

高精細

200M画素



RENTIA LTE CAM



RENTIA WIFI CAM

省エネ

消費電力が70%以上

長寿命

約50,000時間

安全

割れにくく
飛散しない

**OEMによる一括生産
日本品質を維持しながら、
低価格でご提供するRENTIAシリーズ**

2009年11月に事業化

- 2003年10月に大連に社内向けのBPOを行うセンターを設立、2009年11月に外部受託を開始し事業化
- 2019年10月に業務改善を進めるBPR事業に名称変更
- 業務改善やコスト削減のコンサルティングソリューションの提供

※BPR (Business Process Re-Engineering) とは業務改善コンサルティングを通じた業務プロセスの再構築のこと
 ※BPO (Business Process Outsourcing) とは業務プロセスの一部を外部委託し、業務効率化を図ること

Ret's シリーズ&BPOパッケージ



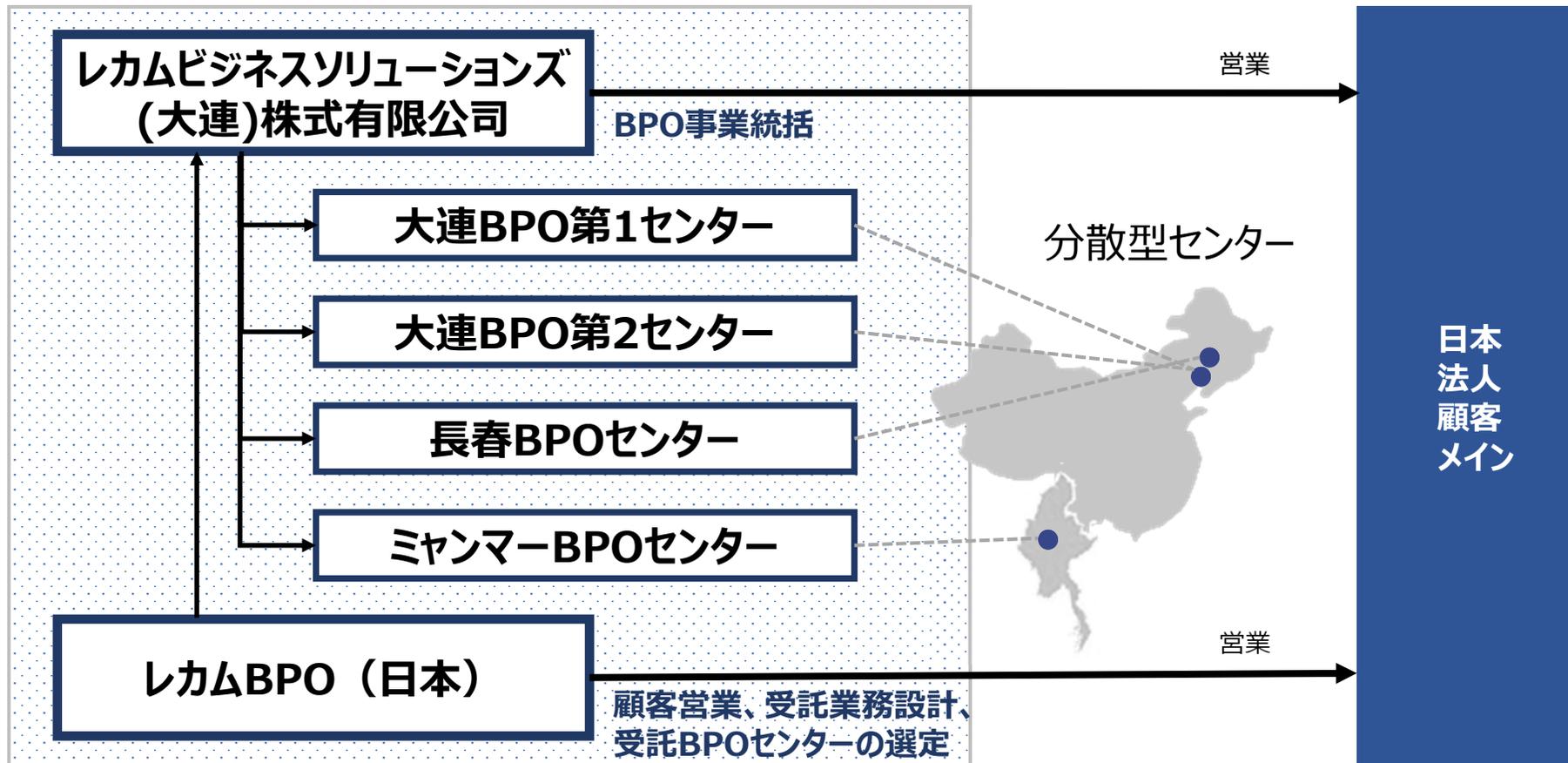
※Ret's 光とはレカム独自の複合NTT 東西のフレッツ光サービスとのコラボレーションモデルのこと
 ※Ret's Copyとは、カウンター料金を撤廃したデジタル複合機の定額制保守サービスのこと
 ※Ret's ロボとは、NTTアドバンステクノロジ株式会社の商標登録である業務効率を支援するソフトウェア型ロボットである「WinActor®」を利用した業務自動化のこと
 ※Ret's アイとは、NTT 西日本グループの開発による独自AI技術を利用したパソコンの操作を分析し、働き方のデータを視覚的に把握し、業務分析に役立てるサービスのこと
 ※Ret's OCR(Optical Character Recognition/Reader)とは、出資先であるAI inside社のAI技術を活用し、手書き書類の高い読取精度でデータ化すること

BPO

対象業務 (一例)

- ・データ入力業務
- ・間接部門系業務 (人事、総務、経理)
- ・直接部門系業務 (購買・調達、コア部門単純業務/固有業務)
- ・インターネット関連業務
- ・売上に応じて変動する業務





- オフショアBPOセンターによるオペレーションに特化した、低価格&ワンストップサービスの提供

BPR事業 BPOセンター特徴



<事業所名>	<業務役割・特徴>	<補足説明>	
レカムビジネスソリューションズ (大連)株式会社	BPO事業統括		
	大連BPO第1センター	高度な日本語・業務理解力 全センターの本部機能 RPA自動化システム30システム稼働	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 判断や業務知識が必要な業務 ▶ 専門性の高い業務（会計含む） ▶ エンドユーザーとの直接対応可能 ▶ RPA導入支援対応
	大連BPO第2センター	日本語理解可・多言語対応 大量DATAエントリー対応可能 ネット24時間監視対応可能	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 家電メーカーサポート業務 ▶ EC企業商品登録業務 ▶ SNS監視業務
	長春BPOセンター	日本語理解可 入力業務の圧倒的コストパフォーマンス	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 入力業務 ▶ 入金管理業務 ▶ 勤怠集計業務他
	ミャンマーBPOセンター	日本語理解可 デザイン・web・CAD等の業務	<ul style="list-style-type: none"> ▶ フォトショップやイラストレーター ▶ Web画像更新 ▶ CAD（住宅の図面）
レカムBPO（日本）	顧客営業、受託業設計、受託BPOセンターの選定		

企業向けワンストップサービスをご提供いたします



ビジネスホン



デジタル複合機



UTM
(統合脅威管理)



ウイルス除菌装置



LED照明



業務用エアコン



監視カメラ

BPO



業務アウトソーシング

テレワークパッケージ

LOOOC (ルック)

- パソコンの操作履歴を画面キャプチャで取得によりログ確認

Ret's アイ ● NTT 西日本グループの開発による独自AI技術によるパソコンの操作分析



UTM



共有サーバー

- 本資料もしくは口頭による説明において、歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の予想です。これらは、現在入手可能な情報を基に当社経営陣が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
- 本資料は、株主・投資家等の皆様に当社の経営方針、計画、財務状況等の情報をご理解いただくことを目的としており、利用者に対して、当社の株式の購入、売却等、投資を勧誘するものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。
- 情報・資料の掲載には注意を払っておりますが、掲載された情報の内容が正確であるか等について一切保証するものではありません。また、掲載された情報またはその誤りについて、その理由の如何に関わらず、当社は一切責任を負うものではありません。

本資料に関する御問い合わせ

レカム株式会社 IR担当

Email : ir@recomm.co.jp URL : <http://www.recomm.co.jp>